

# ミレニアム開発目標 (MDGs) の達成状況

## 目標1 極度の貧困と飢餓の撲滅

◎極度の貧困は全ての地域で減少

**2010年に半減目標達成!** (中国の発展の影響大)

1990年:20億人(47%) → 2010年:12億人(22%)

※ただし、サブサハラ・アフリカ人口の半数は極度の貧困層

開発途上地域における  
一日1.25ドル未満で暮らす人々の割合(%)

1990年	2005年	2010年
47	27	22

◎飢餓については食料価格高騰や金融・経済危機の影響を受け一時悪化したが、半減目標達成の兆し  
※ただし、今なお8.7億人(世界人口の8人に1人)が飢餓状態

## 目標2 初等教育の完全普及の達成

## 目標3 ジェンダー平等推進と 女性の地位向上

◎不就学児童数は約半減し、5700万人に  
1990年:80%→2011年:90%(途上国の就学率)  
※他方、初等教育完全普及への進捗は停滞  
中途退学への対応が課題

◎格差の存在

- ・収入格差
  - ・男女格差
  - ・都市と農村の格差
  - ・地域格差
- (中等、高等教育に進むにつれて格差が拡大)

開発途上地域における不就学の女子の割合(%)  
(2005~2011年、途上国63か国中)

	最貧困層20%	最富裕層20%
初等教育	31	9
中等教育	35	13

◎若者と成人(含む女性)の識字率は上昇

## 目標7 環境の持続可能性確保

◎飲料水に関する目標(改良された水源を利用できない人の割合を半減)は達成  
1990年:24% → 2011年:11%

◎スラム居住者の生活改善の目標は達成

◎1990年から2011年までに19億人が衛生施設へのアクセスを入手するも、目標達成には遠い

衛生施設利用状況(%)	1990年	2011年
改良施設	36	57
共用施設	7	13
未改良施設	25	12
屋外排泄	32	18

◎森林減少, CO2排出増大, 過剰漁獲, 絶滅危惧種の状況などの悪化が進んでいる

## 目標4 乳幼児死亡率の削減

## 目標5 妊産婦の健康の改善

## 目標6 HIV/エイズ, マラリア, その他の疾病の蔓延の防止

◎全世界の5歳未満児死亡者数は減少するも  
目標(1990年比で3分の1にする)には遠い  
1990年:1,200万人→2011年:690万人  
※死亡は最貧地域と出生1月以内に集中傾向

◎妊産婦の死亡率は約半減するも、目標  
(1990年比で4分の1にする)には遠い

開発途上地域における  
妊産婦死亡指数  
(15歳-49歳, 100,000人あたり)

1990年	2000年	2010年
440	350	240

◎ HIV/エイズの治療を受けられる人が増加  
マラリアによる死亡は全世界で25%以上減少  
結核による死亡も期限までに半減見込み

## 目標8 開発のためのグローバルな パートナーシップの推進

◎政府開発援助(ODA)実質額は2年連続減少

◎途上国の輸出額に対する債務返済額は減少  
2000年:12% → 2011年:3.1%  
無税での輸出も拡大し、貿易環境は向上

◎インターネット利用に関する開発途上国と先進  
国間の質的格差は存続

データ出典: 国連ミレニアム開発目標報告書2013  
(<http://www.un.org/millenniumgoals/pdf/report-2013/mdg-report-2013-english.pdf>)

## 国連ミレニアム宣言 (United Nations Millennium Declaration)

◆2000年9月8日、国連ミレニアムサミットで採択

◆①平和・安全・軍縮、②開発・貧困撲滅、③環境保護、④人権・民主主義・良い統治、⑤弱者の保護、⑥アフリカの特別なニーズへの対応、⑦国連強化を柱に、21世紀の国連が果たすべき役割の方向を示すもの(←グローバル化への対応が念頭)

◆ミレニアム開発目標(MDGs)を支える価値やMDGsの基礎となる目標を含む

### 【21世紀の国際関係における基本的価値】(パラ6)

- ①自由: 尊厳、飢餓からの解放、恐怖からの解放(→人間の安全保障)
- ②平等: 開発から恩恵を得る機会、男女の権利と機会の平等
- ③団結: グローバルな課題への衡平と社会正義の原則に基づく取組
- ④寛容: 人類の多様性の相互尊重
- ⑤自然の尊重: 持続可能な開発
- ⑥責任の共有: 経済・社会開発、平和・安全への取組の責任の共有

### 【MDGsの基礎となる目標を提示】

#### III. 開発および貧困撲滅

◆全ての人が開発の権利を現実のものとし、全人類を欠乏から解放することにコミット(パラ11)

◆以下を決意(パラ19、20)

- ①2015年までに、一日の所得が1ドル以下の人口比率と飢餓に苦しむ人口比率を半減(→MDG1)
- ②2015年までに、全ての児童(男女)が、初等教育課程を修了できるようにし、全ての段階の教育において男女の均等な機会を確保(→MDG2)
- ③2015年までに、出産死亡率を4分の3、5歳以下の乳幼児死亡率を3分の2、それぞれ現在の数値から削減(→MDG4、5)
- ④2015年までに、HIV/AIDS感染、マラリア等の疾病の蔓延を止め、減少させ始める(→MDG6)
- ⑤2020年までに、少なくとも1億人のスラム居住者の生活を改善(→MDG7)
- ⑥男女平等と女性のエンパワメントの促進(→MDG3) など